「ビジネスデータ科学」の PBL 型講義への参画について

このたび、東日本電信電話株式会社 宮城事業部(取締役宮城事業部長:滝澤 正宏、 以下NTT東日本)は、株式会社aiforce solutionsが講義提供している、東北大学経済学部での「ビジネスデータ科学」のPBL型講義に講談者として参画いたします。

この講義は、AI人材に求められる①ビジネス構想力、②ビジネス推進力、③データサイエンスの3つのスキルセットを広く学び、企業に対してAIを活用した課題解決、事業創造の提案をする講義です。NTT東日本は本プログラムにおいて、多岐にわたる地域密着型の地方創生の紹介や地域が持つ課題の提示を行うにとともに、地域活性化・スマート化を目指す企業として成果発表にてコメンテーターを務め、AI人材育成に貢献します。

※PBL 型授業:学生中心の教育手法で、答えが1つに決められていない課題を解決する経験を通し、学習する授業。

1. 東北大学経済学部「ビジネスデータ科学」の PBL 型講義について

(1)概要

株式会社 aiforce solutions が 2019 年より提供している文系、エントリーレベルの学生を意識した講義。これまで 300 名以上が受講。大学、学生、地域企業が抱える「AI」に関する課題を解決する独自の PBL 型講義であり、AI をどのように「使う」のかに焦点を当てている。全ての文系学生が自動機械学習ソフトウェア「AMATERAS RAY」を使い、AI(機械学習)の流れを体験することで、AI を活用した企業の課題解決や事業創出の提案する PBL 型授業。

(2)開催期間等

期間 : 2021年4月15日(木)~8月5日(木) ※隔週木曜日開講

開催方法:オンライン中心

2. NTT 東日本参画内容

(1)「ビジネスデータ科学」講義に講談者として参画

多岐にわたる分野に対して取り組む地域密着型の地方創生の紹介や地域が持つ課題の提示を行い、 AI を活用した課題解決、事業創造のプロセスを学ぶきっかけを提供します。

(2)コメンテーターとしての協力

課題解決の成果発表にて、学生の取り組み成果に対するコメント、並びに今後に向けたアドバイス 等を行います。

<コメンテーター>

NTT 東日本 宮城事業部 ビジネスイノベーション部 森 勝哉、佐藤 裕子